

市制施行記念事業 図書館バッグの配布について

那珂川市について

<地形>

- ・おおむねだ円形
- ・南高(845メートル)北低(15メートル)の溪谷型
- ・南北14.5キロメートル、東西6.2キロメートル、
総面積は74.95平方キロメートル

<歴史>

明治22年4月30日、町村制の施行によって南畑村、岩戸村、安徳村の3村が誕生し、昭和31年4月1日、この3村が合併して現在の那珂川町が誕生した。

那珂川町発足当時の人口は、8,948人だったが、恵まれた自然環境や福岡市の都心部から至近の距離にあること等が手伝って、住民基本台帳（外国人登録者数を含む）上の人口は5万人前後を推移している。

平成30年10月、市へ移行。

(那珂川市ホームページより)



那珂川市図書館のこれまで

- ▶ 平成 6年 4月 開館（ミリカローデン那珂川落成式）
- ▶ 平成13年2月 福岡都市圏図書館等広域利用協定締結
- ▶ 4月 福岡都市圏図書館等広域利用開始
- ▶ 平成14年 ブックスタート開始（子育て支援課）
- ▶ 平成18年4月 指定管理者制度導入
- ▶ （財団法人那珂川町教育文化振興公社）
- ▶ 平成23年4月 第二期指定管理者 「財団法人那珂川町教育文化振興公社」
- ▶ 平成25年 那珂川町子ども読書活動推進計画策定
- ▶ 平成28年4月 第三期指定管理者 「公益財団法人那珂川町教育文化振興財団」
- ▶ 平成30年4月 第二期那珂川市子ども読書活動推進計画策定

市制移行

平成27年度国勢調査にて5万人突破

年（平成）	7	12	17	22	27
世帯数（戸）	13,306	15,201	16,236	17,619	18,291
世帯人員（人）	42,345	45,548	46,972	49,780	50,004

→ 平成30年10月1日より 那珂川市へ

市制移行記念として図書館バッグを作成



平成30年度（市制施行記念）



平成6年度（開館当初）



平成12年度（子ども読書年）

バッグの作成

作成にあたり問題となった事

- ① 図書館用品以外の既製品のサイズ等の問題
 - ・紙芝居が入るサイズがない
 - ・バッグ一つあたりの価格が概ね500円以上

➔ **サイズを指定し作ってもらう**

- ② デザインの問題
 - ・デザイン料
 - ・時間
 - ・著作権

➔ **自分たちで作る**
デザインを約10種類作り、職員内で選考

バッグのデザイン



決定デザイン



ラフ案

配布方法

配布枚数	4,000枚
配布期間	2019年1月22日（火）～27日（日）
条 件	1人1枚、1家族2枚まで
配布方法	図書館利用カードの提示（重複を防ぐため）



同じ人に渡さない為、図書館利用カードの
チェック機能を持ったExcelシートを作成（言語：VBA）

チェッカーの作成

<動作の流れ>

- ① 利用カードの番号を読取る
- ② すでに渡した人（番号）でないか確認
- ③ 記録がない人（番号）であれば追加でカード番号と読取った時間を記録する
- ④ すでに記録済みの人（番号）であればメッセージで知らせる
- ⑤ 渡した人数をカウントする

チェッカーの作成

【利用カード読込の画面】

配布者確認画面

カード番号

チェック

フォーム 1つ
プログラム 約50行

【プログラム】

```
bagcount1st.xlsm - UserForm1 (コード)
CommandButton1 Click
Private Sub CommandButton1_Click()
    Dim cardno As Long 'ボックスに入力したカード番号
    Dim dcount As Integer 'その日渡した枚
    Dim acount As Integer 'すべての渡した枚
    Dim sin As Integer '追加入力する行番号

    cardnolabel.Caption = ""
    kekkalabel.Caption = ""

    If Len(TextBox1.Text) < 9 Then
        MsgBox "入力桁数が足りません"
        Exit Sub
    End If

    cardno = TextBox1.Text
    With Range("B3:B4200")
        Set C = .Find(what:=cardno, LookIn:=xlValues, _
                    lookat:=xlWhole, SearchOrder:=xlByColumns, Matchbyte:=True)
    End With

    If Not C Is Nothing Then
        C.Select
        MsgBox "すでにお渡し済みです"
        Exit Sub
    Else
        cardnolabel.Caption = cardno
        kekkalabel.Caption = "OK"

        dcount = Range("F3")
        dcount = dcount + 1
        Range("F3").Value = dcount

        acount = Range("F4")
        acount = acount + 1
        Range("F4").Value = acount

        sin = Cells(Rows.Count, "B").End(xlUp).Row + 1
        Cells(sin, 2).Value = cardno
        Range("B" & sin).Select
        Cells(sin, 3).Value = Now

        TextBox1.Text = ""
        TextBox1.SetFocus
    End If
End Sub

Private Sub UserForm_Click()
End Sub
```

チェッカーの作成

【チェッカーの画面】

記録項目

- 当日の人数
- 全ての人数
- 各配布日毎の人数

The screenshot shows an Excel spreadsheet titled "bagcount.xlsxm". The spreadsheet contains a table of library bag distribution records. The table has columns for "No", "利用者番号" (User ID), and "日時" (Date/Time). The data is as follows:

No	利用者番号	日時
1	12000000	2019/4/12 12:34
2	12000555	2019/4/12 12:35
3	12000466	2019/4/12 12:35
4	12000001	2019/4/13 12:35
5	12000022	2019/4/13 12:35
6	12000054	2019/4/13 12:35
7	12000644	2019/4/13 12:35

Other elements in the spreadsheet include a "配布枚数" (Distribution Count) table with "Today" and "All" rows, both showing a count of 7. A "Today クリア" button is highlighted. A "配布者確認画面" (Distributor Confirmation Screen) dialog box is open, showing a "カード番号" (Card Number) input field and a "チェック" (Check) button.

チェッカーの作成

チェッカーの欠点

- 1、図書館システムと連動していないので、有効な利用カードか判別できない
- 2、個人の重複チェックしか出来ないなので、家族の制限枚数は制御できない
- 3、チェックデジットのチェック機能を組み込んでいない
- 4、保存は手動

バッグ配布の効果

バッグの質やデザインについてはとても高評価をいただいております、話題性は十分あったと思う。また、利用者の新規開拓および、呼び戻しにも効果はあったように感じる。

しかし、継続的な図書館利用者へとなるかは、今後の利用状況および今後実施予定の館内アンケートをもって検証が必要と考える。

バッグ配布 第2弾！

- ・ 4月16日から（無くなり次第終了）
- ・ 1月の配布でもらっていない人を対象

